

第3次富士市消費者教育推進計画重点目標の目標値及び実績値

取組内容	重点目標	目標値	実績値	
			令和5年度	
①中学校における消費者教育連携授業	重点目標 2・3	17校／年	17校／年	【連携授業】 (7) 市内中学校 17校
②若年層に対する啓発活動・講座	重点目標 2・3	10回／年	8回／年	【啓発活動】 (16) 各種イベント 4回 【啓発講座】 (14)-1 専門学校 1回 (14)-2 市内企業等での新人研修 3回
③高齢者・障害者本人に対する啓発活動・講座	重点目標 1・3	20回／年	18回／年	【啓発活動】 (22)-2 介護予防教室 2回 【啓発講座】 (21)-1 市内各地区 2回 (21)-3 ふれあい・いきいきサロン、悠容クラブ等 14回
④その他の年代に対する啓発活動・講座	重点目標 3	30回／年	30回／年	【啓発活動】 (17)-1 市広報紙記事掲載 1回 (17)-5 コミュニティFMラジオ番組 12回 (17)-7 消費者月間街頭キャンペーン 2回 (17)-8 生活展 1回 (18)-1 横断幕・公用車マグネットシート 2回 (18)-2 商業施設等 7回 【啓発講座】 (19)-2 市民生活講座 5回
⑤高齢者・障害者を見守る方への啓発活動・講座	重点目標 1・3	20回／年	59回／年	【啓発活動】 (25)-3 介護支援専門員研修 1回 (26)-1 高齢者介護事業所や障害福祉事業所 2回 (27)-1 認知症サポーター養成講座 50回 (27)-2 介護予防サポーター養成講座等 2回 【啓発講座】 (25)-1 地域包括支援センター職員 2回 (25)-2 民生委員・児童委員 2回
⑥消費者教育の人材（担い手）の育成・活用のための研修等の実施	重点目標 2・3	50人／年	43人／年	【研修等】 (31) 消費者団体 23人 (32) 消費者安全確保地域協議会構成員 20人

<重点目標>

- 1 高齢者の消費者被害への対策強化
- 2 中学生及び若年層に対する消費者教育の推進
- 3 消費生活センターの拠点としての役割強化